

岐阜県に生育・分布する

最南限のミズバショウ群落

やまなかやま

山中山希少個体群保護林

設定目的

岐阜県に生育するミズバショウのうち、最南限に分布する貴重な群落を保護しています。

地況

岐阜県中部の小起伏の山地（標高一、三三五㍎）に位置する山中山峠は、日本海側と太平洋側に分かれる分水嶺となっています。気候は、日本海側の特徴である多雪地帯であり、推定年平均気温は六度と冷涼で、枯れた植物が分解されず堆積した泥炭土が広がっています。

シリーズ

中部の保護林(第56回)



群落保護のための電気柵

国有林野には、世界自然遺産を始めとする原生的な森林生態系を有する森林や、希少な野生生物の生育・生息の場となっている森林が多く残されています。

国有林野事業では、1915年（大正4年）以降、こうした貴重な森林を「保護林」として設定し、森林や野生生物等の状況変化に関する定期的なモニタリング調査を実施して、森林の厳格な保護・管理を行っています。

お問い合わせ先：計画保全部計画課 ダイアルイン：026-236-2612

※詳細は、コードを読み込んでください。

